



2026年5月8日

各 位

会 社 名 株式会社 いよぎんホールディングス
代表者名 代表取締役社長 三好賢治
(コード番号 5830 東証プライム市場)
問合せ先 経営企画部長 立花宏司
(TEL. 089-907-1034)

株主提案に対する当社取締役会の意見に関するお知らせ

株式会社いよぎんホールディングス（以下「当社」といいます。）は、2026年6月26日開催予定の当社第4期定時株主総会における株主提案権の行使にかかる書面を2026年4月に受領し、本日開催の当社取締役会において、当該提案に対して反対することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 提案株主

提案株主名 個人株主であるため氏名の開示は控えさせていただきます。
保有議決権数 302個（総議決権数の0.010%）

2. 株主提案の内容とこれに対する当社取締役会の意見

提案株主から提出された提案内容および提案理由は、形式的な修正を除き、提案株主から提出されたものを原文のまま記載しております。

(1) 議題 定款一部変更の件（1）

A. 提案内容

(株)いよぎんホールディングスの社名を(株)いよぎん株主阿鼻叫喚ホールディングスとする。

B. 提案理由

26年3月期予想。いよぎんHD純利益660億円・株主の配当額60円。四銀純利益170億円・配当金60円。ケチ根性丸出し。徹底する低配当。配当金は年200円でも出せる。剰余金を役員会が湯水のごとく。

イ 2025年3月。DOE1.63%・ROE6.48%

ロ 地元で殿様のように君臨した、丸住製紙に付度した結果、融資約50億円の損失

ハ 25年10月末にアプリ開発会社に出資。投資額は非公開

ニ (株)ダイキアクシスに社外取・報酬委として送り出し、職業選択の自由と意味不明。

大亀会長・社長に、純利益約3億5千2百万円の企業が約3億円の役員報酬承認

ホ 四国アライアンス社員のキャッシュカード不正使用事件

へ 田中監査等委員の役員期間中の途中下車。取締役会の選任ミス。補欠制度を作り、費用増

ト 提案株主に、総会で提案補足説明を5分前後に、発言ブロック制度

チ 業務委託先での約25万件の顧客情報漏

<取締役会の意見>

取締役会としては、本株主提案に対して反対いたします。

当社は、2022年6月29日開催の株式会社伊予銀行第119期定時株主総会において、株主の皆さまのご承認を得て、商号を「株式会社いよぎんホールディングス」としており、広く周知されている現在の商号がふさわしいと考えております。

(2) 議題 定款一部変更の件 (2)

A. 提案内容

取締役会の議長は毎回社長でなく、三回に一回は社外取締役から選出する。

B. 提案理由

いよぎんHDはコーポレートガバナンス・コードの原則が緩んでいる。独立社外取締役の人数要件を任期途中満たさない件。また、巨額投資の本社ビル工事費等・アプリ開発会社の巨額出資など株主に対し、余りにも秘密・未公表が多すぎる秘密主義。取締役会の信頼はない。取締役会で社外取締役の真価が発揮されない頭数役員。そこで、社外取締役の能力を試す為、取締役会の議長になる。株主還元策や、株主総会の運営方法など議論すべきだ。特に株主提案者に対し十分な発言を許し意見を聞く度量のない総会運営。株主は発言時間が足りず自ら金融庁に苦情を上申。

株主総会年に一度だ。三好氏は松山商工会議所会頭である。大きな度量がなければ、県民も株主も不幸。株主に発言を渋る精神を改めよ！

<取締役会の意見>

取締役会としては、本株主提案に対して反対いたします。

当社は、取締役会議長には、取締役会において十分かつ実質的な議論を促進するために必要な情報提供や環境整備も含めて、適切な意思決定を導く役割があり、その役割を果たすためには、当社グループの事業構造、経営内容や組織等を十分に理解したうえで、リーダーシップを発揮できる者が取締役会議長を務めるのが最善と考えております。

また、取締役会の円滑かつ継続的な運営という観点から、事業年度の途中において、議長が頻繁に交代することは望ましくないと考えております。

当社においても、将来的に、執行と監督の分離という観点から、社外取締役を議長とする体制が採用される余地を否定するものではありませんが、現時点では、業務内容に精通した取締役が取締役会の議長を務め、取締役会の3分の1以上を占める独立社外取締役による監督を受ける体制が最善と判断しております。

従って、定款に本議案のような規定を設けるべきではないと考えます。

(3) 議題 定款一部変更の件 (3)

A. 提案内容

第19条第3項を廃止。(監査等委員の補欠案)

B. 提案理由

任期満了前に退任した監査等委員であった田中琢二氏の途中下車は、取締役会の人選ミスであり、株主は安易に取締役のミスを許し、経費増に繋がる補欠制度を許すべきではない。他社にこんな制度はない。取締役会が事前調査をしっかりやれば済むこと。

企業の金を使い、取締役会の能力不足を補うべきではない。

前代未聞のこの事件で、役員だれも責任も取っていない。株主還元を忘れた役員の子を養うべきではない。自分達を守る経費は「ふんだん使う」根性だけは長けている。

「定款第19条第3項」は無能な取締役会の尻拭いをする為の経費増の定款。

DOE・5%が常識の世の中。株主に還元する気がない。いよぎんHD役員を守る定款は認めない。

<取締役会の意見>

取締役会としては、本株主提案に対して反対いたします。

当社は、2025年6月27日開催の当社第3期定時株主総会において、株主の皆さまのご承認を得て、取締役会の独立性強化のため、当社定款第19条第3項に社外取締役の員数を取締役総数の3分の1以上とする規定を新設いたしました。また、併せて、株主の皆さまのご承認を得て、補欠の監査等委員である取締役（社外取締役）1名を選任いたしました。これにより、万一、当社の社外取締役の員数を取締役総数の3分の1を下回る事となったとしても、株主さまと会社の双方にとって負担の大きい臨時株主総会を開催することなく、速やかに、当該補欠の監査等委員である取締役（社外取締役）が正式な監査等委員である取締役（社外取締役）に就任することができる体制となっております。

なお、当該補欠の監査等委員である取締役（社外取締役）は無報酬としており、経費増加につながるものではありません。

従って、当社定款から第19条第3項を廃止すべきではないと考えます。

(4) 議題 定款一部変更の件 (4)

A. 提案内容

政策保有株の保有目的基準を厳しく設定し「コーポレートガバナンス」に照らし、著しく企業精神が逸脱した企業株は、改善要求を申し込み、改善がなければ売却する。

B. 提案理由

伊予銀行OBの三好年久氏が社外取・役員報酬委として就任中。投資4.4%の松山の(株)ダイキアックスの役員報酬は高額、三好社外取の効果なし。

他社との比較・売上高・純利益

1 三浦工業(株)は25年有報で「売上高約2500億円・純利益約233億円」

2 ダイキアックスは25年度有報で「売上高約468億円・純利益約3億5千2百万円」

役員報酬

1 三浦工業「社長・宮内氏1億2千7百万円・本部長・米田氏1億1千万円」

2名で2億3千7百万円

2 ダイキアックス「会長・大亀裕氏1億5千4百万円・社長大亀裕貴氏1億4千5百万円」

2名で2億9千9百万円

結語 伊予銀OB三好年久氏が所属する「役員報酬委員会」に高額報酬の背景・明確な説明なし。大亀氏は適法という。最早、上場企業の体を成さない。

ダイキアックスは上場企業。純利益3億5千2百万で、会長・社長2名で約3億円。

投資先として不合格。

<取締役会の意見>

取締役会としては、本株主提案に対して反対いたします。

当社は、コーポレートガバナンス・コード【原則1-4. 政策保有株式】も踏まえ、当社のコーポレートガバナンス・ガイドラインにおいて、政策保有株式の縮減に関する基本的な考え方を定め、これを公表しております。

また、このコーポレートガバナンス・ガイドラインに則って、当社取締役会は、政策保有株式について「投資面」及び「政策面」から評価・分類し、年に1回以上、保有継続可否の検証を行い、政策保有株式の縮減を進めております。

加えて、定款は会社の組織や運営に関する基本事項を定めるものであり、業務執行に関する個別具体的な事項について規定することは適切ではないと考えます。

従って、定款に本議案のような規定を設けるべきではないと考えます。

(5) 議題 取締役（監査等委員である取締役を除く。）1名解任の件

A. 提案内容

取締役社長 三好 賢治氏を解任する。

B. 提案理由

解任は今回で3回目。松山商工会議所の会頭兼務と聞く。株主提案権者に対し、補足説明は約5分しか与えない器量。社長として痛みに触れられたくない弱気性格。

総会は1年に1度だ。株主の意見を幅広く聞く社長に、早く成長して欲しい。

売上・純利益は上昇約660億円。配当金は今回、増額でやっと年60円。

四銀は純利益約170億円で60円の配当。三好社長は企業の規模・体力からすれば、200円は出せる。配当金を多額に配らない方針は社風。ダイキアクシスと共通。

純利益の約半分を社長・会長で占めるダイキアクシス。株主還元の低額は共存共栄。

自社の逮捕者の発表は総会後に発表。すべて逃げの戦法。自分達の城固めは必死だ。

お城が前に見える、豪華な本社ビルで三好社長はどんな経営方針を示すのか。

議論を逃げる性格。進展なし。城の高さを超える奇策なアイデアは無いと見た。

＜取締役会の意見＞

取締役会としては、本株主提案に対して反対いたします。

取締役社長三好賢治氏は、取締役就任以来、豊富な業務経験と高い見識を活かし、当社グループの中長期的な企業価値の向上に向けてリーダーシップを発揮しており、十分にその職責を果たしております。

(6) 議題 監査等委員である取締役3名解任の件

A. 提案内容

- 1 監査等委員である上甲 啓二氏を解任する。
- 2 監査等委員である野間 自子氏を解任する。
- 3 監査等委員である田和 宏氏を解任する。

B. 提案理由

- 1 監査等委員である上甲 啓二氏を解任する。

解任2回目。上甲氏は監査等委員として監督機能の強化の意思決定プロセスや独立性の視点は曇りがち、リスク検証やコンプライアンス。ガバナンス向上に消極的で活躍なし。

またステークホルダーの利益バランスを考慮した意思決定も見えない。

昨今、社外取締役の中身が問われている。

役員報酬分の仕事をしていないとの統計が出ている。

ただ愛媛県庁OBで2019年6月から「ところてん式」の天下り先である。心境は長く務めるのが勝ち。株主は低配当で困っている。株主は上甲啓二氏に何の活躍も期待もしない。解任だけ。

- 2 監査等委員である野間 自子氏を解任する。

解任2回目。四国銀行との約10年に渡り、私は、株主代表訴訟で戦い私が勝訴し判例を作った。

取締役の善管注意義務違反であった。

どこの銀行も弁護士が監査等委員に就任している。何の変化も起きない。

しかし、不祥事は増えるばかり。期待外れ。監査等委員の仕事をまじめにやればキリがない。

「監督機能の強化・ガバナンスの向上・経営の健全性確保・多様性と専門性の活用・外部の視点の提供など役員として独立性を維持するため、雇用関係や株主との利害関係を厳格に守る。」
これだけやる監査役は、いまだ一人もいない。頭数だけ満たしている。
株主は監査役に期待もしない。まだまだ監査等委員は頭数を揃えれば、それでよしの現風景。
解任する。

3 監査等委員である田和 宏氏を解任する。

物価高に悩む国民、企業倒産・個人破産者多数にある。株主は役人OBに期待はしない。
金融機関の再編成や企業合併など今後の予想は全く付かない。年約750万円の報酬に見合った仕事をして貰いたい。いよぎんHDは年配当金200円出せる企業。
剰余金を貯めすぎ、DOEは2025年3月・1.63%で、5%が一流企業は常識になっている。
役員報酬・本社ビル。支店ビル・アプリ開発会社投資・監査等委員の任期途中下車・年一度の定時株主総会でも株主意見は短時間でブロックする。
監査等委員としての誰一人役割を果たしてない。役員側に立っている監査等委員。
株主や社会の声を経営に反映させる窓口となり、会社の透明性・説明責任を高めることにも貢献してない。飾り物である役員。株主は飾り物監査役に何の期待もしない。解任する。

<取締役会の意見>

取締役会としては、本株主提案に対して反対いたします。

監査等委員である取締役上甲啓二氏、野間自子氏、田和宏氏は、監査等委員である取締役就任以来、それぞれの分野における豊富な経験と高い知見を活かし、取締役会の意思決定の適法性・妥当性の確保及び経営の監査・監督の見地から適切な提言を行っており、十分にその職責を果たしております。

以 上